

製品仕様

定格電圧	100V 50/60Hz
消費電力	10W以下
使用電球	口金E26 LED電球 A形 (別売)
設置場所	屋外用／防雨型 防水・防塵規格:IP44
使用温度範囲	-5℃～+45℃
外形寸法	(約)幅169×高さ359×奥行き228mm(設置用ステー取付け時)
質量	570g
付属品	取付用パッキン、取付用ネジ2本、取付用アンカー2個、電源端子台固定用ネジ、ワッシャー、保証書付取扱説明書

※別売のLED電球をお求めください(ボール型やビームランプ型など大きいサイズのLED電球、また消費電力10W以上の電球使用不可)。
 ※仕様および外観は予告なしに変更することがあります。ご了承ください。

防雨型 LED外玄関灯

※LED電球専用 口金 E26 / A形(別売)

型番:LT-SE26-T 品番:06-4046

保証書付取扱説明書

保管用



保証書 (持込修理)

商品名	防雨型 LED外玄関灯			★お買い上げ日	年	月	日
型番	LT-SE26-T	品番	06-4046	保証期間: 本体1年間 (お買い上げの日から)			
お客様	ふりがな.....様						
	★お名前.....様						
販売店	★ご住所 (〒.....).....						
電話 (.....)						
★住所 店名 電話..... (印)							

※この保証書は、本書の明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を約束するものです。
 ※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
 ●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
 電話受付 平日 9:00~17:00
 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は、修理ご相談センターへ
048-992-3970 平日 9:00~17:00
 電話受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入ください。

修理メモ

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
 この説明書は、ご使用になる方が大切に保管してください。

安全上のご注意 — 必ずお守りください

施工や取付方法の変更、また器具を取り外す際には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店、工事に依頼してください。

- 人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

 警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。	 禁止 してはいけない内容です。
 注意 傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。	 指示 実行しなければならない内容です。

 警告	
 禁止 <ul style="list-style-type: none"> ●ガス器具など温度の高くなるものを器具の近くに置かない。火災の原因になることがあります。 ●布や紙、ビニール袋等、燃えやすいものを本体の上にかぶせない。火災のおそれがあります。 	 必ず守る <ul style="list-style-type: none"> ●異常を感じた場合、速やかに電源を切る。異常状態が収まったことを確認し、販売店または修理ご相談センターにご相談ください。  分解禁止 <ul style="list-style-type: none"> ●絶対に分解したり、改造したりしない。火災や感電、故障の原因となります。

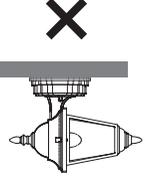
 注意	
 禁止 <ul style="list-style-type: none"> ●点灯時は発光面を直視しない。目に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ●器具に直射日光が当たる状態で点灯させない。温度上昇による光源の短寿命や一時的な明るさ低下・不点灯の原因となります。  必ず守る <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は電源を切る。通電状態で行くと、感電の原因となることがあります。 	 必ず守る <ul style="list-style-type: none"> ●定期的に清掃及び点検が必要。明るく安全に使用するために実施してください。 ●器具の取り付け、取り外しは販売店、工事に依頼する。器具の取り付け、取り外しには資格が必要です。 ●照明器具には寿命があります。設置して8年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

工事店様へ 施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

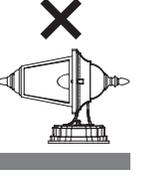
■次のような場所や取付方法はしないでください。



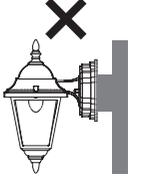
×
ベニヤ板や石膏ボードなど強度のない壁面



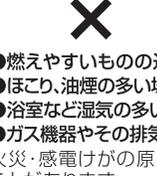
×
天井面に設置



×
据置き設置



×
取付パッキンより小さい場所への設置



×
●燃えやすいものの近く
●ほこり、油煙の多い場所
●浴室など湿気の多い場所
●ガス機器やその排気筒の近く
火災・感電けがの原因になることがあります。
※この器具は防雨型・壁面取付専用です。

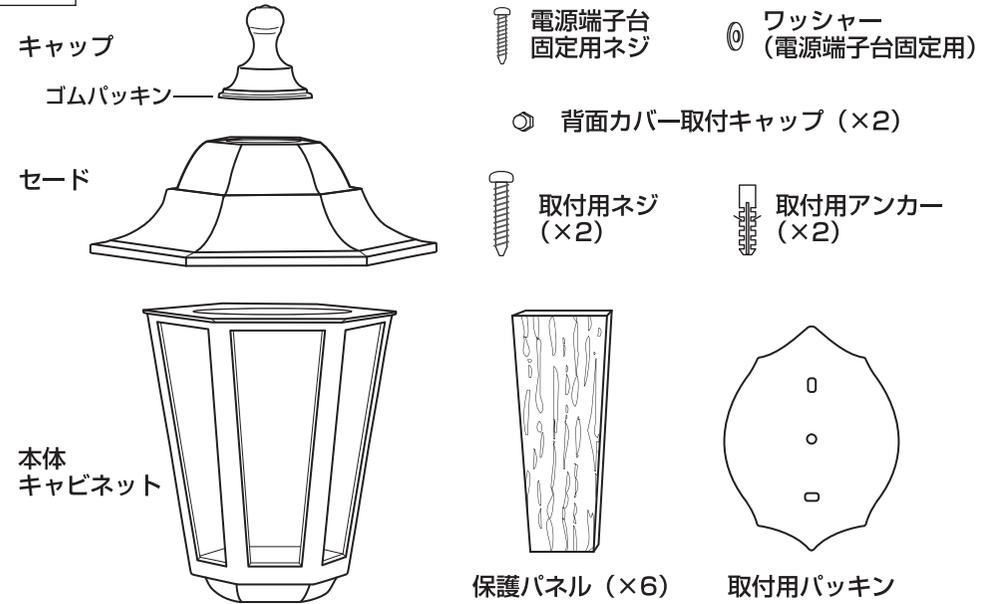
■その他

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。
- 溝や凹凸のある壁面に設置する際には設置用パッキンと壁面の間にある隙間とパッキン外周部にシーリング剤(別売)を塗り、隙間を埋める。防水が不完全な場合、火災や感電のおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む。差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- ネジ類はしっかり締め付ける。浸水による火災、感電のおそれがあります。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につき、スイッチ3個までで使用する。4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを「切」にしても器具が消灯しないことがあります。
- 本製品は調光機能付きのスイッチには対応しておりません。一般の入切用スイッチに交換してください。
- 交流100ボルトで使用する。過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

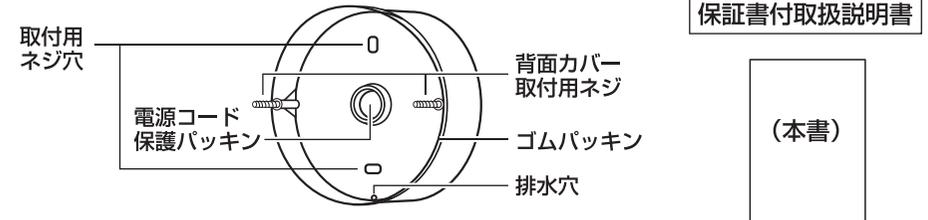
同梱品・各部の名称

■はじめにご確認ください。

パーツ



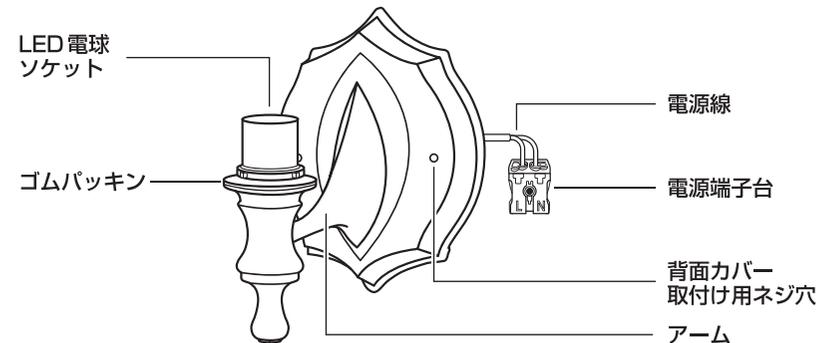
背面カバー



保証書付取扱説明書

(本書)

本体



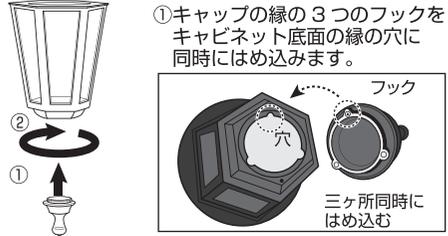
組立てかた

本製品の取付や取付方法を変える際は電気工事士に施工をご依頼ください。詳しくは販売店、工事店にお問い合わせください。

※無理な力を加えると破損することがあります。取扱いには注意してください。

吊り下げて取り付ける

1. キャップをキャビネットに取り付ける



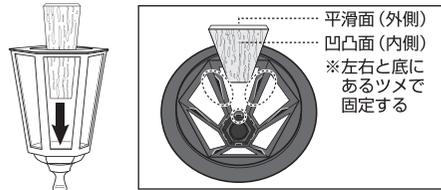
※キャップのゴムパッキンが付いていることを必ず確認してください。



②反時計回りに回転させてロック位置までしっかり取り付けます。

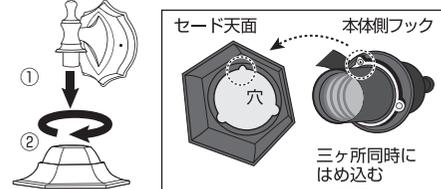
2. 保護パネルをキャビネットに取り付ける

- ①保護パネル(6枚)に貼ってある保護シール(両面)をすべて剥がします。
※構造上、縁に尖った部分があります。お取扱いに注意してください。
- ②凹凸の加工がされている面を内側に向け、キャビネット内部のツメに挟みながらスライドさせ底のツメにしっかりとめ込みます。

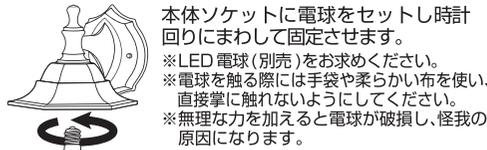


3. セードを本体に取り付ける

- ①本体キャップ部分の縁の3つのフックをセード天面の縁の穴に同時にロック位置まではめ込みます。
- ②時計回りに回転させて取り付けます。

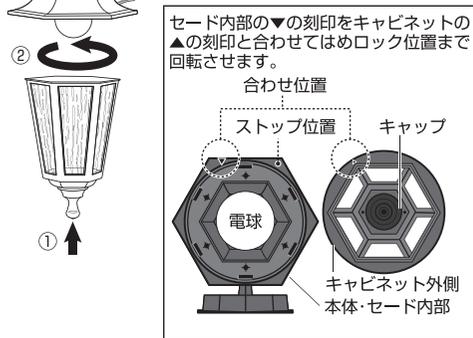


4. 本体ソケットに LED 電球を取り付ける



5. 本体・セードにキャビネットを取り付ける

- ①キャビネット上部をセードにはめ込みます。
※キャビネット、セードのそれぞれ6ヶ所のフック、ストッパーを同時にはめ込みます。



- ②キャビネットを反時計回りに回転させてストップ位置までしっかり取り付けます。

6. 電源線の配線、接続の準備

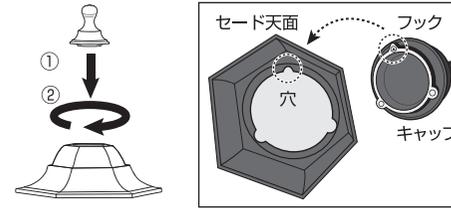
取付場所を決め、壁内からのばした電源線を接続する準備をします(次項の『取付方法』をご参照ください)。
※背面から水がかかる場所には設置しないでください。

組立てかた

下支えで取り付ける

1. キャップをセードに取り付ける

- ①キャップの縁の3つのフックをセード天面の穴に同時にはめ込みます。



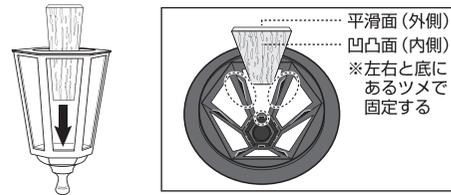
※キャップのゴムパッキンが付いていることを必ず確認してください。

- ②時計回りに回転させてロック位置までしっかり取り付けます。



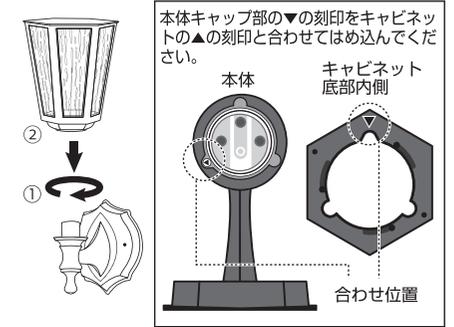
2. 保護パネルをキャビネットに取り付ける

- ①保護パネル(6枚)に貼ってある保護シール(両面)をすべて剥がします。
※構造上、縁に尖った部分があります。お取扱いに注意してください。
- ②凹凸の加工がされている面を外側に向け、キャビネット内部のツメに挟みながらスライドさせ底のツメにしっかりとめ込みます。



3. キャビネットを本体に取り付ける

- ①本体ソケット部分下の3つのフックをキャビネット底部の穴に同時にはめ込みます。
- ②キャビネットを時計回りに回転させて取り付けます。



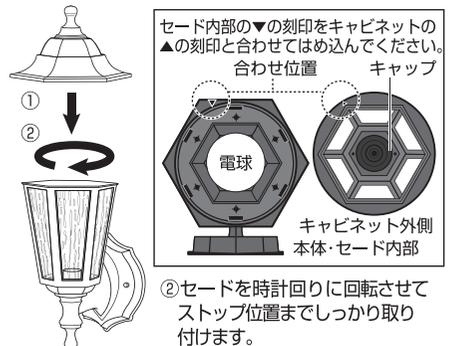
4. 本体ソケットに LED 電球を取り付ける

本体ソケットに電球をセットし時計回りにまわして固定させます。

- ※LED電球(別売)をお求めください。
- ※電球を触る際には手袋や柔らかい布を使い、直接手に触れないようにしてください。
- ※無理な力を加えると電球が破損し、怪我の原因になります。

5. セードをキャビネットに取り付ける

- ①キャビネット上部をセードにはめ込みます。
※キャビネット、セードのそれぞれ6ヶ所のフック、ストッパーを同時にはめ込みます。



- ②セードを時計回りに回転させてストップ位置までしっかり取り付けます。

6. 電源線の配線、接続の準備

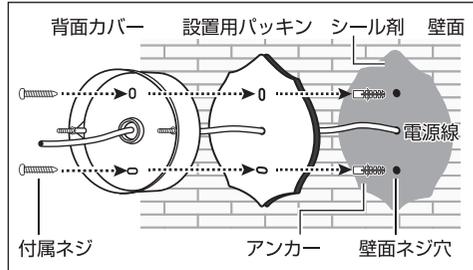
取付場所を決め、壁内からのばした電源線を接続する準備をします(次項の『取付方法』をご参照ください)。
※背面から水がかかる場所には設置しないでください。

取付方法（共通）

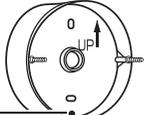
7. 背面カバー・取付用バック金の取付方法

背面カバーキャップを取り外し、背面カバー取付用ネジを取り外さないままにします。付属ネジと付属のアンカー（各2本）を使い、背面カバー内部の穴から背面カバーと取付用バック金を壁面に取付けます。

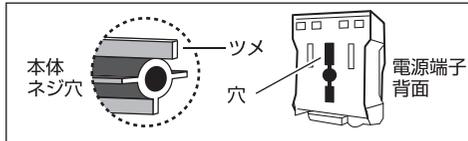
※取付面と取付用バック金の隙間およびバック金外部部にシール剤を塗ってください。



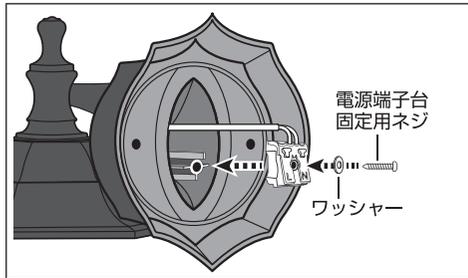
※背面カバー内部に水抜き用の穴があります。必ず穴が下に来るように設置してください（内部にUP↑の刻印があります）。



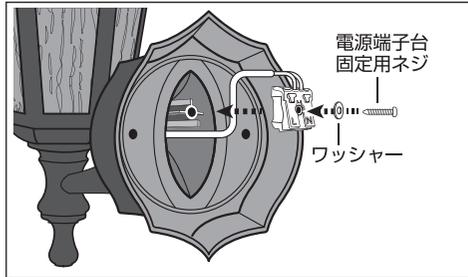
※ネジ穴側のツメを電源端子背面の穴にはめ込んで取付けます。



吊り下げで取付け



下支えで取付け

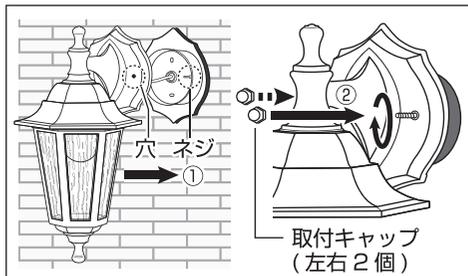


10. 本体の取付方法

壁面に設置した背面カバーに本体を取り付けます。

吊り下げで取付け

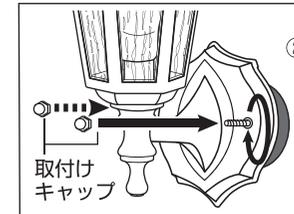
- ①背面カバーに付いている2本のネジを本体の穴に通します。
- ②背面カバー取付キャップのネジ穴をネジの先端に合わせ、ペンチ等で締め固定させます。



下支えで取付け



- ①背面カバーに付いている2本のネジを本体の穴に通します。



- ②背面カバー取付キャップのネジ穴をネジの先端に合わせ、ペンチ等で締め固定させます。

お手入れ・ランプ交換について

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

◇ご使用に関するお知らせ

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石鹼水に浸した布をよく絞って拭き取り、その後、乾いたやわらかい布で拭いてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性の液体や化学ぞうきんなどは使わないでください。変色、破損、故障の原因となります。
- 殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損、故障の原因となります。

◇ランプ交換について

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- ランプは弊社LED電球をお求めください。【口金 E26/A形】

◇注意

- 器具の取り付け、取り外しは販売店、工事に依頼する。器具の取り付け、取り外しには資格が必要です。
- お手入れの際は電源を切る。電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください。
- 器具の取り付け取り外しの際には手袋など保護具を使用する。
- 照明器具には寿命があります。設置して8年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

8. 電源線を接続する

電源線を本体の電源端子に接続します。

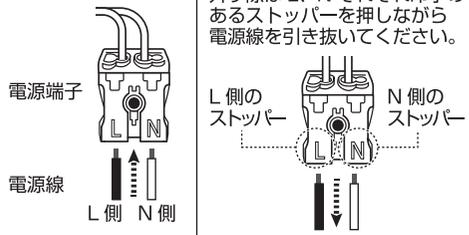
- ①電源線を下図のように加工する



- ②電源線を電源端子に差し込む

※確実に差し込んでください。

器具の取り替えなどで電源線を外す際は、L、Nそれぞれ印字のあるストッパーを押しながら電源線を引き抜いてください。



9. 電源端子を固定する

固定用ネジを電源端子中央の穴を通し、本体側のネジ穴で固定します。

※電源端子台への雨水の侵入を防ぐ為、右図の向き（上下）に取り付けてください。



無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き換えられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります。）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。